

伊藤 遼さん(電気情報工学専攻、R7 年度修了生)が 2026 年電子情報通信学会総合大会において電子情報通信学会 2025 年度学術奨励賞(第 88 回)を受賞しました

令和 8 年 3 月 9 日から 3 月 13 日にかけて九州産業大学にて開催された、2026 年電子情報通信学会総合大会において、当時自然科学研究科 電気情報工学専攻 情報工学コース 博士前期課程 2 年に在籍していた伊藤遼さんが、電子情報通信学会 2025 年度学術奨励賞(第 88 回)を受賞しました。この受賞の対象となった論文は、令和 7 年 9 月に岡山大学で開催された同学会の 2025 年ソサイエティ大会で発表した「大域文脈情報を導入した洋ナシ外観汚損検査手法の改良」です。

これまで、新潟県の特産品でもある洋ナシ「ル レクチエ」の等級判定の支援を行うため、カメラで撮影して収集した画像データを用いて、外観汚損の自動検出と分類ができる深層学習モデルを構築してきました。受賞対象となった論文は、画像の大域文脈情報を利用して判定精度を改良したものです。

指導教員：自然科学系（工学部）山崎 達也 教授

関連学会や研究内容 URL

https://www.eng.niigata-u.ac.jp/~yamazaki/smart_agri.html

